

NY マーケットレポート (2014 年 9 月 16 日)

NY 市場では、FOMC の結果発表を控えて様子見ムードも強く、序盤の主要通貨は小動きの展開となった。しかし、米紙記者が FOMC 声明の文言に変化はないとの見通しを示したことに反応し、ドルが主要通貨に対して下落する動きとなった。その後、9月の月例報告で日本の景気判断が引き下げられるとの電子版の記事を受けて、円が主要通貨に対して下落となり、ドル円・クロス円は堅調な動きとなった。また、英ポンドは、スコットランドの独立住民投票に関する世論調査の結果を受けて、一時乱高下する場面もあった。

2014/ 9/16 (火)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	107.11	107.34	106.99
EUR/JPY	138.62	138.78	138.52
GBP/JPY	173.34	174.00	173.26
AUD/JPY	96.53	96.85	96.47
EUR/USD	1.2944	1.2961	1.2922

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	107.17	106.99
EUR/JPY	138.77	138.53
GBP/JPY	173.53	173.00
AUD/JPY	96.75	96.36
EUR/USD	1.2967	1.2938

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	15911.53	-36.76
ハンセン指数	24136.01	-220.98
上海総合	2296.56	-42.58
韓国総合指数	2042.92	+7.10
豪ASX200	5445.36	-28.10
インドSENSEX指数	26492.51	-324.05
シンガポールST指数	3272.62	-39.85

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	6792.24	-11.97
仏CAC40	4409.15	-19.48
独DAX	9632.93	-26.70
ST欧州600	342.84	-1.07
西IBEX35指数	10798.70	-42.60
伊FTSE MIB指数	20788.50	-63.22
南ア 全株指数	51178.07	-198.50

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	107.16	107.23	106.82
EUR/JPY	138.86	138.97	138.57
GBP/JPY	174.38	174.49	173.35
AUD/JPY	97.44	97.52	96.66
NZD/JPY	87.86	87.98	87.34
EUR/USD	1.2960	1.2995	1.2935
AUD/USD	0.9094	0.9112	0.9023

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	17131.97	+100.83
S&P500	1998.98	+14.85
NASDAQ	4552.76	+33.86
その他主要株	終値	前日比
カナダトロント総合	15510.54	+27.98
ブラジルボルサ指数	45861.84	+62.14
ロシアモスクワ指数	59114.66	+1165.90

9/17 経済指標スケジュール

09:30 【豪】8月ウエストバック先行指数
 09:30 【シンガポール】8月輸出
 09:30 【シンガポール】8月電子機器輸出
 15:00 【欧】8月新車登録台数[EU-27]
 17:00 【南ア】8月消費者物価指数
 17:30 【英】英中銀 議事録
 17:30 【英】7月ILO失業率
 17:30 【英】8月失業者数推移
 18:00 【スイス】9月ZEW景況感調査
 18:00 【欧】7月建設支出
 18:00 【欧】8月消費者物価指数
 20:00 【米】MBA住宅ローン申請指数
 20:00 【南ア】7月実質小売売上高
 21:00 【ポーランド】8月生産者物価指数
 21:30 【米】8月消費者物価指数
 21:30 【米】2Q経常収支
 23:00 【米】9月NAHB住宅市場指数
 03:00 【米】FOMC政策金利発表

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1236.70	+1.60
NY 原油	94.88	+1.96
CME コーン	343.75	+0.75
CBOT 大豆	980.75	-8.75

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.54%	0.54%
3年債	1.05%	1.06%
5年債	1.78%	1.79%
7年債	2.26%	2.26%
10年債	2.59%	2.59%
30年債	3.36%	3.34%

9/17 主要会議・講演・その他予定

- ・ FOMC
- ・ FRB議長定例会見

(出所: SBILM)

NY 市場レポート

21:00

ドル/円 107.09 ユーロ/円 138.62 ユーロ/ドル 1.2946

21:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6774.61	-29.60	ダウ INDEX FUTURE	16920	-23
仏 CAC40	4406.57	-22.06	S&P500 FUTURE	1973.50	-2.60
独 DAX	9626.40	-33.23	NASDAQ FUTURE	4017.50	-8.00

(出所:SBILM)

21:00

＜ 経済指標の結果 ＞

8月ポーランド雇用（前月比） 0.1%（予想 0.1%・前回 0.1%）

8月ポーランド雇用（前年比） 0.7%（予想 0.8%・前回 0.8%）

8月ポーランド平均総賃金（前年比） 3.5%（予想 3.8%・前回 3.5%）



(出所:ブルームバーグ)



(出所:ブルームバーグ)

21 : 30

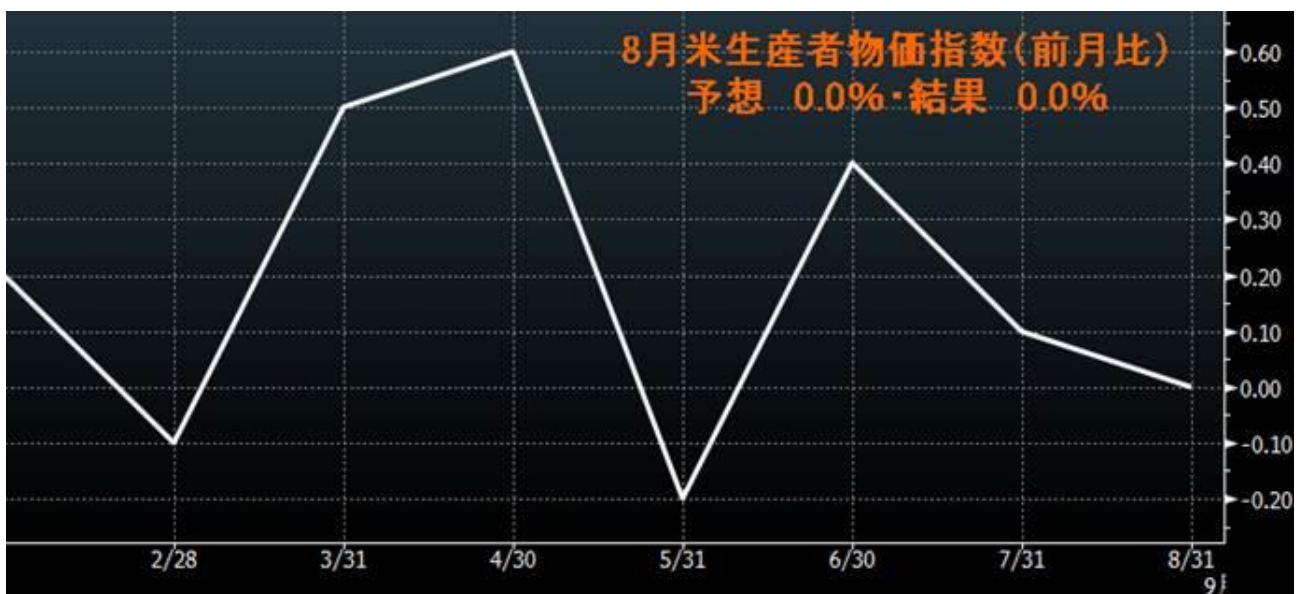
◀ 経済指標の結果 ▶

8月米生産者物価指数(前月比) 0.0% (予想 0.0%・前回 0.1%)

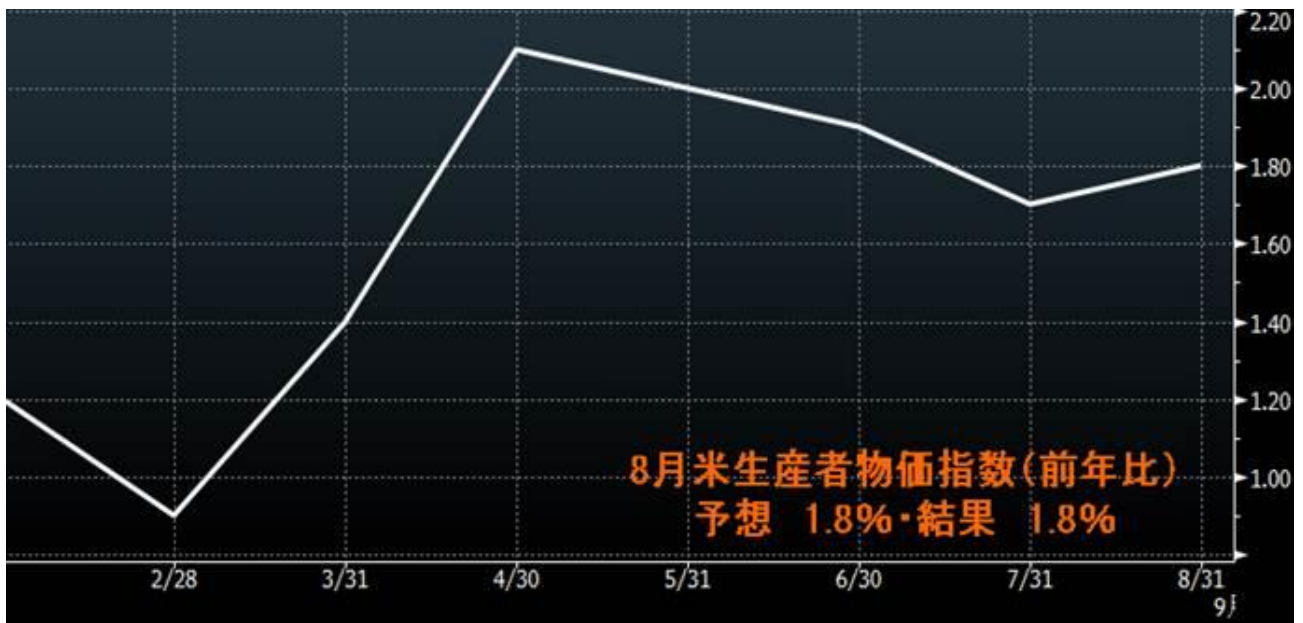
8月米生産者物価指数[コア] 0.1% (予想 0.1%・前回 0.2%)

8月米生産者物価指数(前年比) 1.8% (予想 1.8%・前回 1.7%)

8月米生産者物価指数[コア] 1.8% (予想 1.8%・前回 1.6%)



(出所:ブルームバーグ)



(出所:ブルームバーグ)

指標結果データ

《生産者物価指数》

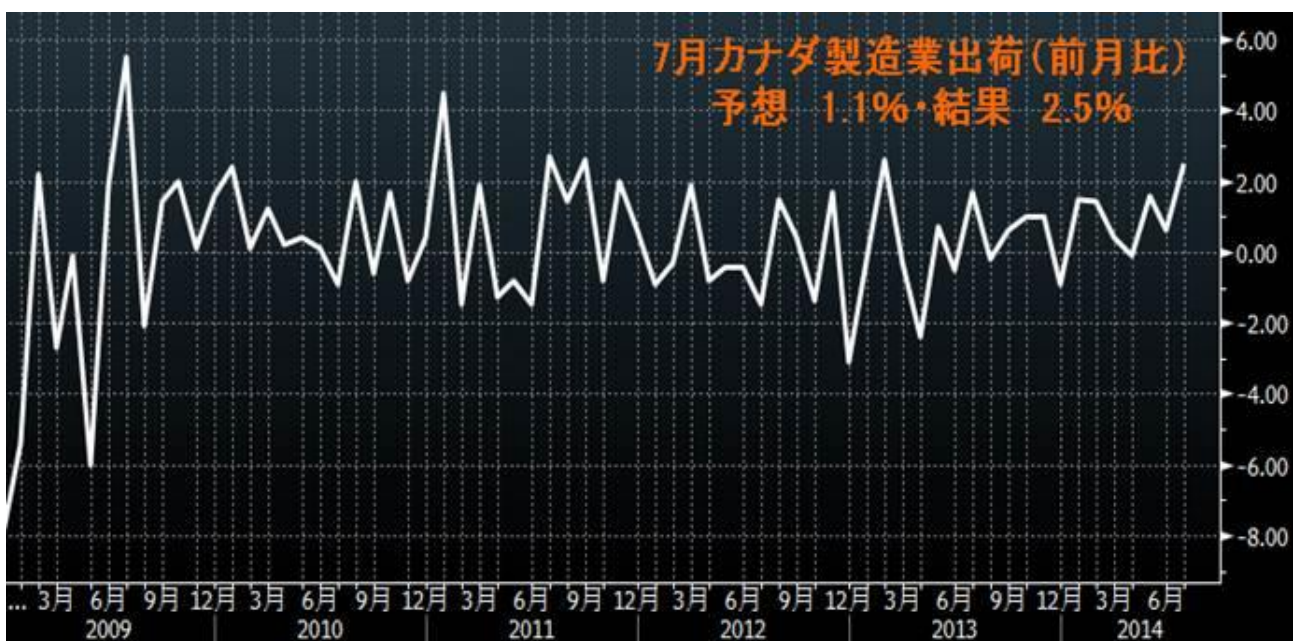
	8月	7月	6月	5月	4月	3月
完成品	0.0	0.1	0.4	-0.2	0.6	0.1
除く食品・エネルギー	0.0	0.2	0.1	0.0	0.3	-0.1
エネルギー全体	-1.5	-0.6	2.1	-0.2	0.1	-0.6
消費財	-0.3	0.0	0.5	-0.2	0.6	0.1
サービス	0.3	0.1	0.3	-0.2	0.6	0.1

21:30

《経済指標の結果》

7月カナダ製造業出荷(前月比) 2.5%(予想 1.1%・前回 0.9%)

前回発表の0.6%から0.9%に修正



(出所:ブルームバーグ)

《 NY 外国為替市場 序盤 》

序盤の外国為替市場は、米 FOMC を前に積極的な売買が手控えられており、主要通貨は狭い範囲内での値動きが続いている。

22 : 33

米主要株価

米主要株	株価	前日比
ダウ平均	16991.42	-39.72
ナスダック	4503.80	-15.10

(出所:SBILM)

《 経済指標のポイント 》

8 月の米卸売物価指数は、モノとサービスを合わせた総合で前月比横ばいとなった。サービス需要が伸びる一方、食品やエネルギーなどを含むモノの需要のマイナスが圧迫要因となり、全体を押し下げた。前月比での卸売物価の動きは鈍っているが、前年同月比では 2%近い水準で比較的安定して推移している。

①変動の激しい食品とエネルギーを除いたベースの総合指数は、前月比+0.1%。食品とエネルギー、貿易サービスを除いたベースでも+0.2%となった。モノは前月から-0.3%と 2013 年 4 月以来の大きな下落率となった。

②品目別では、天然ガスやガソリンの値下がり、エネルギー製品全体が-1.5%、食品も-0.5%、手数料や輸送コストなどのサービスは+0.3%となった。

23 : 30

《 NY 株式市場 序盤 》

序盤の株式市場は、売りが先行したものの、割安感の出た銘柄を買い戻す動きも見られた。しかし、FOMC の結果を見極めようと、積極的な売買が手控えられている。ダウ平均株価は、序盤マイナス圏で推移したものの、その後はプラス圏まで値を戻し動きとなっている。

《 ポイント 》

英北部スコットランドの独立の是非を巡る住民投票が 18 日に行われる。賛成票が反対票を上回れば、1707 年のスコットランド、イングランドの両王国合併後、約 300 年ぶりに独立が決まる。世論調査では賛否が伯仲しており、結果は予断を許さない。

住民投票は英政府とスコットランド自治政府が 2012 年に署名した合意文書などに基づくもので、自治政府は 2016 年 3 月 24 日の独立を目指している。各種世論調査では反対が賛成を 20 ポイント程度上回ってきたが、今月に入って賛成が反対を上回る調査も出るなど接戦となっている。

独立賛成派は、北海油田の税収で財政を改善し、医療や福祉、社会保障を充実させると主張。反対派は、独立後の通貨の見通し不透明など経済的な不安を訴えている。英国の国土の約 32%を占め、北海油田を擁するスコットランドを失えば、英国は大きな打撃を受ける。

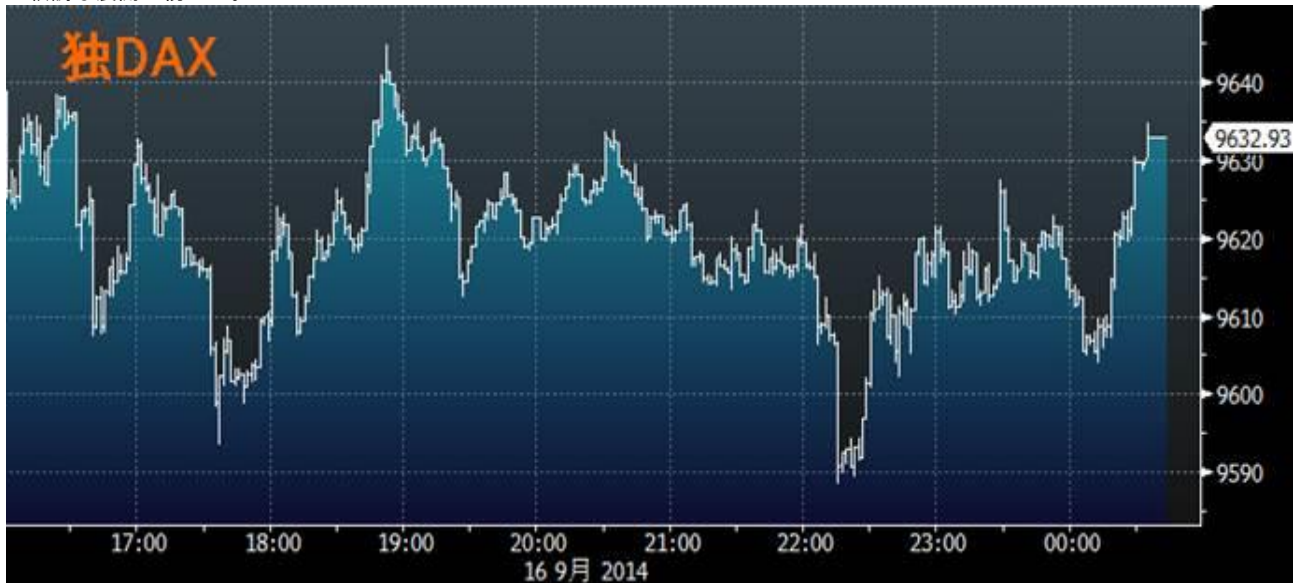
英国の主要 3 政党は、スコットランド独立の是非を問う住民投票が迫るなか、国民健康保険の支出で同地域に権限を与えるなど、スコットランドに対する高水準な政府支出を保証すると宣言した。スコットランド国民党のアレックス・サモンド党首は、英国からの分離を訴える際に、社会保障支出と国民保健サービスの将来性を議論の中心としてきた。これに対し主要 3 政党の党首らは、スコットランドに対する政府支出を高水準に維持すると表明。スコットランド紙に掲載された合意書のなかで党首らは、「人々は変化を求めている。反対票は分離よりも迅速で安全で優れた変化をもたらす」とした。合意書はスコットランド出身のゴードン・ブラウン前首相がまとめたもので、キャメロン首相、労働党のミリバンド党首、自由民主党のクレグ党首が署名している。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6792.24	-11.97
仏 CAC40	4409.15	-19.48
独 DAX	9632.93	-26.70
ストック欧州 600 指数	342.84	-1.07
ユーロファースト 300 指数	1379.12	-3.20
スペイン IBEX35 指数	10798.70	-42.60
イタリア FTSE MIB 指数	20788.50	-63.22
南ア アフリカ全株指数	51178.07	-198.50

(出所:SBILM)

《欧州株式市場》

欧州株式市場は、米 FOMC 結果発表や、スコットランドの英国からの独立の是非を問う住民投票を前に警戒感が強まり、主要株価は軟調な展開が続いた。



(出所:ブルームバーグ)

1 : 00

米主要株価・中盤

ダウ 17114.24 (83.10) 、 S&P500 1992.39 (+8.26) 、 ナスダック 4536.12 (+17.22)

《 NY 債券市場 ・ 午前 》

序盤のニューヨーク債券市場は、米 FOMC 結果発表や、英北部スコットランド独立の是非を問う住民投票を前に投資家の間でリスクを回避する動きが広がり、安全資産とされる米国債の逃避買いがやや先行した。また、8月の米卸売物価指数が市場予想を下回り、インフレ懸念が後退したことも支援材料となった。

午前の利回りは、30年債が3.34%（前日3.34%）、10年債が2.58%（2.59%）、7年債が2.25%（2.26%）、5年債が1.79%（1.79%）、3年債が1.05%（1.06%）、2年債が0.54%（0.54%）。

《 欧州のポイント 》

①ECB 理事会のメンバーであるリーカネン・フィンランド中銀総裁は、ユーロ圏のデフレを回避するため、ECB は必要なら追加措置を講じる用意があるとの考えを示した。フィンランド中銀は、EU21（ユーロ圏とスウェーデン、デンマーク、英国）の2015年の成長率見通しを1.4%から1.1%に下方修正した。EU21のインフレ率は、2015年は1%を上回り、2016年には1.5%近辺に上昇するとの見通しを示した。

②EU 統計局が発表した第2・四半期のユーロ圏労働コストは、前年比+1.2%となった。賃金が+1.2%となったほか、社会保障費などのコストが+1.0%となった。国別ではドイツが+1.7%、イタリアはほぼ横ばいだった。アイルランドでは労働コストが-0.4%、賃金が-0.6%となった。また、フランスの労働コストは+0.9%だった。ユーロ圏の求人率（求人数全体に占める空き件数の比率）は1.7%で前期比ほぼ横ばいだった。最も高いのはドイツの2.8%だった。

③9月の独 ZEW 景気期待指数は、6.9と前月の8.6から低下し、2012年12月以来の低水準となった。現況指数は25.4で、前月の44.3から大きく低下した。ZEWのエコノミストは、ECBの予想外の利下げと資産担保証券・カバードボンド買い入れの発表は成長やインフレにプラスの影響を与えた可能性があるとの見方を示した。また、ECBの発表前に比べ発表後は幾分改善した。が成長やインフレに若干プラスの影響を与えた可能性があるとして述べた。

④スペインは50億ユーロ（65億ドル）の短期国債入札を実施した。スコットランド独立の是非を問う住民投票を控えて買いが手控えられ、利回りは前回より上昇した。スペインのカタルーニャ地方でも11月9日に分離を問う住民投票を実施する動きも意識されている。スペイン政府は、6ヵ月物と12ヵ月物短期債で40億-50億ユーロの調達を目指していた。6ヵ月物落札額は12億ユーロで平均利回りは0.111%（前回0.080%）、応札倍率は2.4倍で前回とほぼ同じ。12ヵ月物落札額は38億ユーロ、平均利回りは0.219%（前回0.160%）、応札倍率は1.8倍（前回1.9倍）となった。

1 : 30

米 FOMC で資産買い入れプログラム終了後も事実上のゼロ金利を「相当な期間 (considerable time)」維持するとの文言が継続されるとの報道を受けて USD が主要通貨に対して売られる。USD/JPY は、一時 106.82 まで下げる動きとなる。



(出所: ネットダニアー & ブルームバーク)

2 : 00

その後、電子版記事を受けて円売りに反応



(出所: ネットダニアー)

3:30

NY金は、中心限月が前日比1.60ドル高の1オンス＝1236.70ドルで取引を終了した。

4:10

NY原油は、中心限月が前日比1.96ドル高の1バレル＝94.88ドルで取引を終了した。

主要商品	終 値	前日比
NY GOLD	1236.70	+1.60
NY 原油	94.88	+1.96

(出所:SBILM)

《 NY 金市場 》

NY金は、ドルが主要通貨に対して下落したのにつれて、ドルの代替資産とされる金を買われた。ただ、米FOMC結果発表を控えて様子見ムードも強く、上げ幅は限定的だった。



(出所:ブルームバーグ)

《 NY 原油市場 》

NY原油は、OPEC（石油輸出国機構）の事務局長が、11月の総会で減産に踏み切る可能性を示唆したとの報道を受けて、世界的な供給過剰感が後退して買いが優勢となった。終値ベースでは、今月3日以来、約2週間ぶりの高値水準となった。



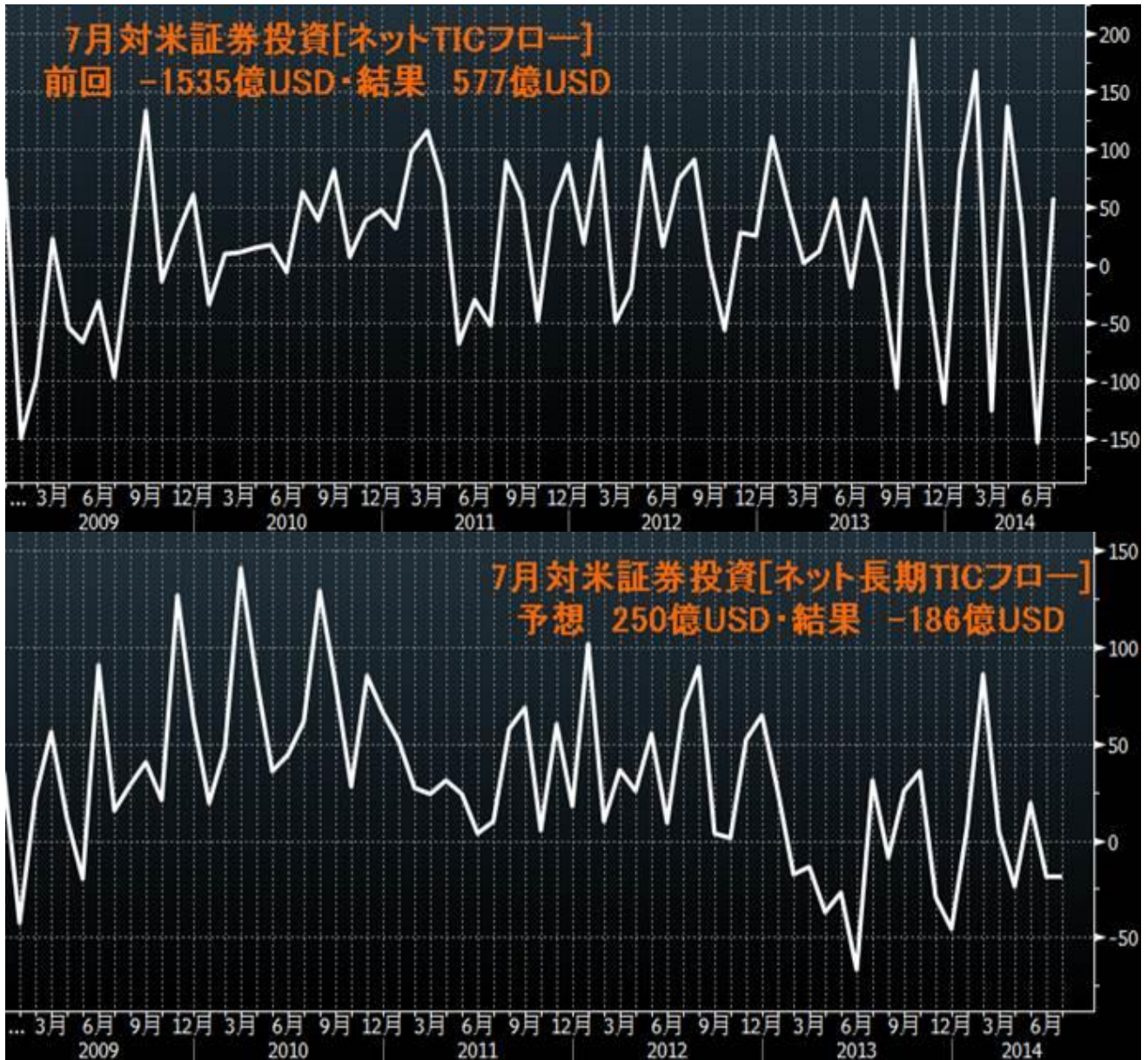
(出所:ブルームバーグ)

5 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

7月対米証券投資[ネットTICフロー] 577億USD (前回 -1535億USD)

7月対米証券投資[ネット長期TICフロー] -186億USD (予想 250億USD・前回 -187億USD)



(出所:ブルームバーグ)

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	17131.97	+100.83	17167.05	16985.55
S&P500 種	1998.98	+14.85	2002.28	1979.06
ナスダック	4552.76	+33.86	4558.24	4499.87

(出所:SBILM)

《米株式市場》

米株式市場は、序盤売りが先行したものの、割安感の出た銘柄を買い戻す動きも見られ、堅調な動きとなった。そして、FOMCの結果を見極めようと、積極的な売買が手控えられたものの、低金利政策に関する文言が据え置かれるとの報道を受けて、主要株価は堅調な動きとなった。ダウ平均株価は、序盤マイナス圏で推移したものの、その後はプラス圏まで値を戻し動きとなっている。



(出所:ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	107.16	107.23	106.82
EUR/JPY	138.86	138.97	138.57
GBP/JPY	174.38	174.49	173.35
AUD/JPY	97.44	97.52	96.66
NZD/JPY	87.86	87.98	87.34
EUR/USD	1.2960	1.2995	1.2935
AUD/USD	0.9094	0.9112	0.9023

(出所: SBILM)

《外国為替市場》

外国為替市場は、FOMCの結果発表を控えて様子見ムードも強く、主要通貨は序盤から小動きの展開となった。そして、低金利政策に関する文言が維持されとの報道を受けて、ドルが主要通貨に対して下落する動きとなった。その後、日本の景気判断が引き下げられるとの記事を受けて、円が主要通貨に対して軟調な動きとなった。



(出所:ブルームバーグ)

提供: SBI リクイディティ・マーケット株式会社お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複写もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。